

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公開番号】特開 2003-207065 (P2003-207065A)
 【公開日】平成 15 年 7 月 25 日 (2003.7.25)
 【出願番号】特願 2002-6417 (P2002-6417)
 【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 K 31/04

F 2 5 B 41/06

【F I】

F 1 6 K 31/04 A

F 2 5 B 41/06 S

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記ブラケットは前記ケース又は前記蓋体の凹部に係合する凸部を備えてなる請求項 1 乃至請求項 4 のいずれかに記載の電動弁。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

前記ブラケットは前記電動モータと本体部との位置合わせ用凸部を備えてなる請求項 1 乃至請求項 6 のいずれかに記載の電動弁。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

なお、コイル部 210 に設けたブラケット 216 と弁本体 208 に設けたスプリングピン 217 とによって、マグネット 213 の基点合わせをするが、この電動弁 200 は、マグネット 213 と弁組立体 214 との接触部における垂直方向クリアランス、ガタ、マグネット 213 と弁組立体 214 との接触部における回転方向クリアランス、ガタ、マグネット 213 とケース 212 との接触部におけるクリアランス、ガタ及びマグネット 213 と下蓋ストッパ - 215 との当接による異音などが発生し、更に、スプリングピン 217 の寸法精度や弁本体 208 の加工精度等により、マグネット 213 の正確な位置合わせができないので完全弁閉ができないという問題点もある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 6 】

図 3、図 4 に示すように、ケース 1 と蓋体 9 とを一体に溶接し、ブラケット 1 9 の位置出し凸部 1 9 c をケース 1 のコイル部位置出し凹部 1 b に係合しながらフック部 1 9 b の係合部 1 9 d を蓋体 9 の下面に係合する。

また、図 5 に示すように、係合部 1 9 c を蓋体 9 の外周縁部凹部 9 b に嵌合しながらフック部 1 9 b が蓋体 9 の下面に係合するようにしてもよい。

【手続補正 5】

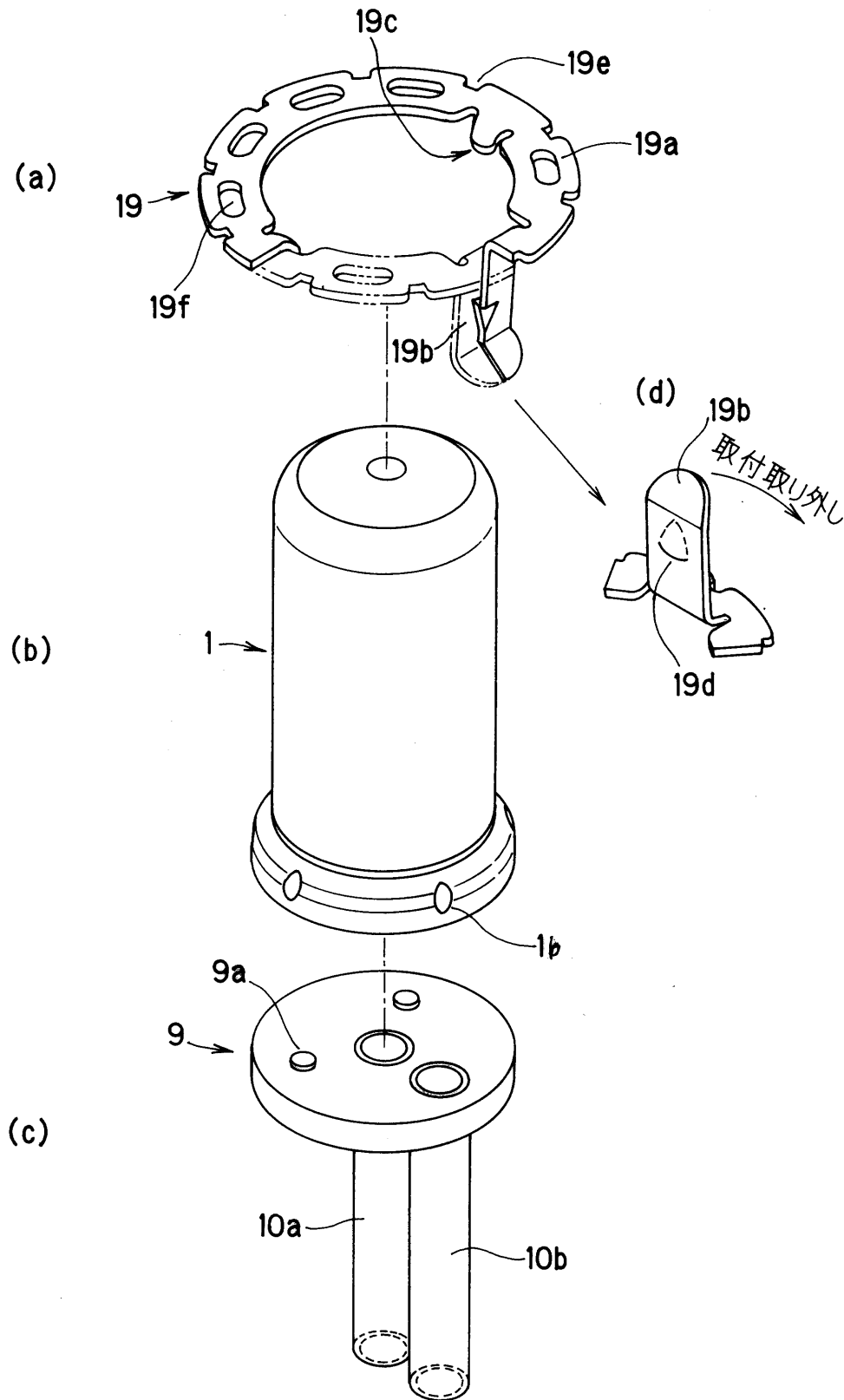
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 3 】



【 手続補正 6 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 6

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 図 6 】

